

所管課	生涯学習部文化・スポーツ振興課											
施策の大綱	まちづくりの目標(章)	施策分野(節)		施 策								
	第3章 元気創造都市	08 国際交流	01 国際化時代を担う人材を育成する									
事業：国際交流事業							整理番号 0023					
目的	多文化共生社会の実現に向けて、市民の国際意識の更なる高揚を図り、地域に根ざした国際交流を通じて在住外国人との相互理解と友好を深め、だれもが安心して暮らせるまちづくりに寄与することを目的とする。											
目標	市民レベルでの国際交流活動に加え、地域のさまざまな主体による幅広い分野での国際交流活動をより一層活発化するとともに、在住外国人が暮らしやすい環境づくりを推進する。 ・多文化共生の視点を重視した事業展開 ・在住外国人向けの各種ガイドブックの作成等											
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)	6,766		コスト情報・評価 内訳	総コスト(千円)	12,103		総合評価 B	妥当性	A		
	財源内訳	一般財源	6,082		事業費	6,766			効率性	B		
		国府支出金	0		人件費	5,337			有効性	A		
		地方債	0		公債費	0						
		その他特定財源	684		一人あたり(円)	108		評価理由 当初の計画どおり、事業を進めることができた。				
						世帯あたり(円)	256					
貢献度	施策に対する事業貢献度	B		根拠	市民の視点から国際協力、多文化共生に至るまでの幅広い事業を展開することにより国際化施策によるまちづくりに貢献した。							
今後の方向性	多文化共生に係る施策に重点を置いた事業をより一層、展開していく。											

事業優先順位	1 細事業：国際交流協会関係事業							整理番号	02	
目的	市民の自主的な運営による国際交流協会の活動等に対し、必要な支援を通して、国際交流の促進・国際理解の高揚、外国人とともに暮らせる地域づくりなど、本市の市民による国際交流の推進に寄与する。									
目標	多文化共生の視点に立ち、国際交流、国際支援事業を展開していく。									
事業実施主体	協働	事業開始年	平成3年度	根拠法令						
事業費・財源			平成25年度	平成24年度	比較			平成25年度	平成24年度	比較
	財源内訳	事業費(決算額)(千円)	6,670	6,433	237	コスト情報・従事職員数 内訳	総コスト(千円)	8,195	8,655	-460
		一般財源	5,986	5,962	24		事業費	6,670	6,433	237
		国府支出金	0	0	0		人件費	1,525	2,222	-697
		地方債	0	0	0		公債費	0	0	0
		基金利子収入	453	471	213		一人あたり(円)	73	77	-4
		基金寄附金	231				世帯あたり(円)	173	184	-11
		0			参考	職員数(人)	0.20	0.28	-0.08	
					再任用職員数(人)	0.00	0.00	0.00		
今後の方向性	国際交流、国際協力に係る事業に加え、多文化共生により重点を置いた施策を展開していく。									
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	河内長野市民及び在住外国人、河内長野市国際交流協会会員					
	A	B	A							

## 事業：国際交流事業

河内長野市国際交流協会（K I F A）※への支援や在住外国人のための生活ガイドブックの作成等を実施し、国際交流、国際協力の推進及び多文化共生社会の形成に向けた取り組みを行った。

※ 河内長野市国際交流協会（K I F A）

…多文化共生社会の実現に向けて、市民の国際意識の更なる高揚を図り、地域に根ざした国際交流を通じて外国人及び外国にルーツを持つ人々との相互理解と友好を深め、国際親善、国際協力及びだれもが安心して暮らせるまちづくりに寄与することを目的に平成4年2月に設立された。

## 細事業：国際交流協会関係事業

### 1. 国際交流協会支援事業

河内長野市の国際交流の要としての河内長野市国際交流協会が実施する市民主体によるさまざまな交流事業に対して、財政的な支援を行うため、河内長野市国際交流基金運用益金を充当するなど国際交流事業補助金を同協会に助成し、同協会を中心に市と市民（会員）との協働により事業を実施した。

#### (1) 交流活動事業

お互いの文化を理解し、心とところをつなぐ交流会や市民が異文化を知る機会を提供した。

#### (2) 日本語支援活動事業

在住の外国人をはじめ、国籍を問わず日本語学習支援や情報交換等の事業を行った。

#### (3) 多文化共生活動事業

誰もが安心して暮らせる環境づくりや、お互いが助けあえる、顔のわかるネットワークづくりのための事業を行った。

#### (4) 語学交流活動事業

各母国語の講師による語学レッスンをとおして交流し、学んだ知識を翻訳や通訳に生かせるよう語学クラブなどを開催した。

#### (5) 青少年育成活動事業

青少年を対象に、早い時期から国際的感覚を身に着けられるような事業を行った。

#### (6) 広報活動事業

国際交流協会会員に対し、同協会の活動内容の報告やイベント情報の周知を行った。

#### (7) カーマル市交流活動事業

姉妹都市提携を結んでいるカーメル市（アメリカ合衆国インディアナ州）との交流事業を実施した。

○平成25年度河内長野市国際交流協会会員数（単位：口数）

個人（学生）会員	6
個人（一般）会員	397
家族会員	91
法人会員	20
計	514

### 2. 国際交流基金

区分	金額（円）	備考
平成24年度末基金残高	104,885,000	
平成25年度末基金残高	105,116,000	
平成25年度運用利子収入	453,477	国際交流事業に充当